

DX推進方針

DXを推進する目的

人が輝く都市へ、DXを通じて業務や組織を変革（モードチェンジ）し、お客様の満足度向上や社会の課題解決に貢献します

都市再生

デジタル技術を活用したまちづくりに係るソリューションの提供及び実装に向けた体制の構築

賃貸住宅

デジタル技術やデータの活用によるお客様の利便性・QOLの更なる向上

災害復興

自治体の課題に対応すべく、事業ノウハウに関するプラットフォーム等を活用したソリューションの提供

コーポレート

DX推進のための環境整備を推進し、職員と共創して働きやすい環境を構築

ステークホルダー（お客様、自治体、民間事業者、機構職員等）

基本的な考え方



お客様の視点に立って課題・ニーズを捉え、多様な価値を創造



イノベーションを促進し、多様なビジネスパートナーとの連携・共創を推進



提案型の働き方、チャレンジを後押しする組織・文化づくり、生産性の向上など、職員一人ひとりの意識の変革を支える

環境整備

情報インフラ基盤の整備

チャレンジを後押しする仕掛けづくり

組織・体制の充実

人材育成

業務プロセス改革

働きやすい環境づくり

達成

URミッション

人が輝く都市をめざして、美しく安全で快適なまちをプロデュースします。

具体的に発揮

URスピリット

CS（お客様満足）を第一に、新たな価値を創造します。創意工夫し、積極果敢にChallenge（挑戦）します。力を結集しSpeedy（迅速）に行動します。

活用

国・民間・自治体等のDX推進の状況

既存の事業やサービス